

# 第13回 愛媛県災害対策本部会議 次 第

日時：平成30年7月24日（火）18:00～

場所：愛媛県庁第一別館3階災害対策室

1. 開 会
2. 第2回テレビ会議における要望事項等への対応状況
3. 被害の状況等
4. 県の対応状況
5. 国及び防災関係機関の対応状況
6. 本部長（知事）の指示
7. その他
8. 閉会

# 平成30年7月豪雨による被害状況(第54報:概要)

愛媛県災害対策本部  
7月24日 12:00 現在

## 1 主な被害状況

区分	市町名	人数
死亡	松山市	4
死亡	今治市	2
死亡	宇和島市	11
死亡	大洲市	4
死亡	西予市	5
安否不明	大洲市	1
安否不明	鬼北町	1

※警察・海保・消防による捜索

※警察による捜索

### (1) 人的被害 [死亡26人、安否不明2人]

※被災後における災害による負傷の悪化又は身体的負担による疾病により死亡したと思われる死者有(西予市三瓶町1名)

### (2) 孤立集落 該当なし。

### (3) 住家被害

- ① 全壊 (5市1町 231棟 (+196) 36世帯 (+1) 54人 (-2))
- ② 半壊 (5市2町 562棟 (+384) 138世帯 (+85) 112人 (-3))
- ③ 一部破損 (4市3町 54棟 (-4) 54世帯 (-4) 119人 (-12))
- ④ 床上浸水 (6市7町 4,036棟 (-525) 3,563世帯 (+252) 251人 (-1))
- ⑤ 床下浸水 (7市7町 2,415棟 (+104) 2,453世帯 (+4) 1,047人 (+17))

※調査中であった宇和島市、大洲市、西予市の調査が進んだため、前日に比べ数字が大きく変動している。特に、床上浸水で計上されていたものが詳細な調査により、全壊、半壊に計上されている。

### (4) 非住家被害 (3市5町 180棟 (+17))

### (5) 避難状況 ※ ( ) 内は前回からの増減数

市町名	避難所数	人数	市町名	避難所数	人数
今治市	3	5	伊予市	1	0
宇和島市	17	(-5) 129	大洲市	14	132
八幡浜市	1	29	西予市	7	(-7) 101
			計	43	(-12) 396

### (6) 土砂災害 (10市3町 802箇所 (+7))

### (7) 河川被害 (6市5町 108河川)

### (8) 港湾海岸被害 (5市2町 28箇所)

### (9) 道路全面通行止

(県等管理道路 43箇所、市町道路 93箇所 (+3)、他 3箇所 (-1))

### (10) 農作物・農地・農業用施設等の農業被害 (11市8町 6,200件 (+38))

### (11) 林地・林道等の林業被害 (11市8町 320件 (+15))

### (12) 水産・漁業等水産被害 (7市2町 32件 (+1))

### (13) 学校臨時休校 該当なし。

## 2 県内のライフラインの状況

### (1) 水道

12時現在の断水の影響 4,864戸/11,455人（昨日比：±0戸、±0人）

市町	戸数	人口	原因	備考
宇和島市	4,864戸	11,455人	土砂崩れによる埋没等	代替浄水施設の設置工事に着手 ・8月上旬に通水となる見込み

※宇和島市では、給水車・ペットボトル配布等で対応中

※断水が解消された地域では、水質検査中のため飲用できない地域も一部ある。

※損壊等により一部通水できていない家屋もあるが、水道としての応急対応は完了し、今後は個別対応予定のため、断水扱いとしていない。

### (2) ガス

豪雨災害による影響なし

### (3) 通信

NTT：大洲市上須戒地区、八多喜地区、三善地区、大川地区、菅田地区、白滝地区、大和地区の一部で不通

ドコモ：西予市、大洲市の一部地域で利用し難い

KDDI：復旧（全基地局復旧）

ソフトバンク：復旧（停波基地局はあるが、周辺基地局からのカバーで通信状態改善）

### (4) 電気

県内の停電は全て復旧

※ただし、以下の例外的ケース等を除く。

- ・利用者が避難等により不在のため安全が確認できない場合
- ・浸水等により漏電のおそれがある場合
- ・発災により、当面の間、電気が送れないことについて承諾があった場合

### (5) 鉄道・バス

J R 四 国

【運行予定】

特急列車：八幡浜～宇和島運休、他の区間は間引き運転により運行中

普通列車：宇和島～卯之町、伊予大洲～伊予（海回り）及び予土線は終日運休  
（松山～伊予、伊予大洲～八幡浜、伊予西条～高松は間引き運転）

代替バス：八幡浜～宇和島（卯之町のみ停車）

伊予～伊予大洲（海回り、各駅停車）

宇和島～窪川（各駅停車）

宇和島自動車 高速バス：通常運行

路線バス：上辰の口線（西予市）運休、鹿野川線一部運休  
田之浜線一部迂回運行

※通常運行～伊予鉄道、伊予鉄バス、伊予鉄南予バス、瀬戸内運輸

市町別主な被害の取りまとめ(7/24 12:00現在)

地区	市町	人的被害				住家被害(棟数)			避難状況 (自主避難を含む)	土砂災害 個所数	河川被害 個所数	港湾海岸被害 (漁港を含む)	農業被害 (農作物・農地・農業施設)		林業被害 (林地・林道)		水産被害 (水産物・漁業施設)	
		死亡	不明	救出済	計	全壊	半壊 (破損)	浸水 (上・下)					人数	個所数	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)
東予	今治市	2		2	4	13	45	24	5	10	4	13	676	36	849,000	7	16,800	
	新居浜市									1			5	2	10,400			
	西条市												48	10	66,900			
	四国中央市				1			1		4			5	19	900,400			
中予	上島町												35	3	2,200			
	松山市	4			4	14	47	386		251	9	4	846	10	391,140	4	10,000	
	伊予市					1				2		2	65	16	1,252,300	2	60,000	
	東温市									1			40	4	29,000			
	久万高原町				9			9			12		11	11	262,800			
	松前町				3			2										
	砥部町				12			12					30	4	83,000			
南予	宇和島市	11		19	30	7	115	1997	129	363	128	6	1,782	15	1,104,100	10	110,500	
	八幡浜市					7	11	371	29	6	4		30	5	56,000	2	48,000	
	大洲市	4	1	102	107	1		2933	132	55	17		249	38	1,624,700	1	調査中	
	西予市	5		10	15	195	378	376	101	51	80	1	1,544	83	2,546,500	3	64,000	
	内子町					1	4	15		42	22		95	25	551,000			
	伊方町				1			1			1	1	12	1	3,000	2	300	
	松野町							235					264	4	62,000			
鬼北町		1		1		14	53			56		302	21	811,000				
愛南町							36			3	1	161	13	273,000	1	5,000		
合計		26	2	133	161	231	616	6,451	396	802	336	28	6,200	320	10,878,440	32	314,600	

※ 住家被害、土砂災害、河川被害、港湾海岸被害状況については、調査中のため、今後、増減する場合があります。

道路通行規制箇所

	全止め	片側交互	4t以上止	2t以上止	その他	計
高速					1	1
直轄		1				1
県管理道路	37	17	9	4	10	77

## 住民避難状況【宇和島市】

H30.7.23 17:00現在

	地区名	避難所名	避難者数	増減数 (前回報告時)
1	吉 田	吉田公民館	62	△ 5
2		吉田小学校	10	0
3		君ヶ浦集会所	6	0
4		浅川集会所	3	0
5	奥 南	奥南公民館	1	0
6		南君東集会所	2	0
7	立 間	白井谷集会所	20	0
8		大河内下集会所	0	0
9		東八反代集会所	2	0
10	玉 津	玉津公民館	10	0
11		与村井集会所	0	0
12		白浦コミュニティセンター	0	0
13		日ノ平集会所	0	0
14		おくみなみ集会所	6	0
15		畦屋三ツ尾集会所	0	0
16	宇和島	高光公民館	5	0
17	三 間	黒井地集会所	2	0
合計			129	△ 5

## 住民避難状況【大洲市】

H30.7.24 9:00現在

	地区名	避難所名	避難者数	増減数 (前回報告時)
1	肱 南	肱南公民館	6	0
2	喜 多	総合福祉センター	23	0
3	平	平公民館	24	0
4	菅 田	菅田小学校	15	0
5	大 川	大川公民館	14	1
6		東集会所	3	0
7		定林寺	2	0
8	柳 沢	道成集会所	1	0
9	新 谷	新谷公民館	8	0
10	八多喜	八多喜公民館	7	0
11		中場集会所	2	0
12	肱 川	鹿野川荘	4	0
13		望湖荘	18	△ 1
14		萩野尾集会所	5	0
合計			132	0

## 住民避難状況【西予市】

H30.7.24 8:30現在

	地区名	避難所名	避難者数	増減数 (前回報告時)
1	野村町野村	野村小学校	93	△ 7
2	宇和町卯之町	西予市教育保健センター	0	0
3	宇和町明間	明間地区体育館	2	0
4	宇和町岩木	岩木集会所	0	0
5	宇和町久枝	松葉寮	2	0
6	宇和町神領	松葉学園	0	0
7	野村町河西	河西集会所	4	0
合計			101	△ 7

3市(宇和島市、大洲市、西予市) 362人 △ 12

全体数(6市町) 396人 △ 12

## 愛媛県の給水対応について

宇和島市で広範囲な断水状態(4,864戸、11,455人、(7/24(火)12時現在))となっており、これに対応するため日本水道協会や自衛隊の給水車による給水支援活動を行っている。

### 1 日本水道協会(±0台(給水車、タンク搭載車))

市町名	給水車
宇和島市	給水車11台 [今治市1、民間1 九州地方内市9⇒松山市1、四国中央市1、愛南町1、 徳島県内市2、香川県内市2、高知県内市2] タンク搭載車1台 (松山市1)

### 2 自衛隊(±0台(トレーラ、タンク搭載車))

市町名	給水車等
宇和島市	トレーラ8台 タンク搭載車7台

### 3 生活用水(飲料水以外)の支援実施状況

実施場所	協力機関	期間	内容
三間町(道の駅三間給水所) 吉田町内の給水所	NEXCO 西日本四国支社	7/14(土)~	NEXCO 西日本四国支社の散水車(9,500L2台)により、内子五十崎ICで水を積載後、三間町と吉田町の応急給水所の貯水タンクに補給
吉田町内の給水所(吉田支所、奥南小学校等30箇所)	国土交通省 四国地方整備局	7/17(火)~	国土交通省の散水車(6,500L)3台により、吉田町の応急給水所の貯水タンクに補給
西予市役所 野村支所	一般企業	7/15(日)~	2トン浄水器1台を同支所駐車場に設置し、浄化した水を住民等に提供中 ※この他、宇和島市(救援物資集配センター)に2台、大洲市(総合体育館)に1台配布済

### 4 企業向けの給水支援(県災対本部経済労働対策部)

月日	内容
7/14~	県内のスゴ技企業から無償提供のあった「貯水槽(8トン)」に水を搭載し、南予地域で断水により操業停止・縮小している企業へ給水

# 住宅確保支援・被災者支援・食糧物資対策グループの対応状況

(7月24日の対応(12:00現在))

## 1. 住宅確保支援グループ対応状況

住宅の種類	内容	対応状況
公営住宅関係	被災者に提供が決定された公営住宅等の状況	計76戸受付済み 【県営住宅】宇和島市内3戸 【県職員住宅】宇和島市内9戸 【教職員住宅】大洲市内1戸 【市町営住宅】松山市7戸、宇和島市34戸、西予市20戸、上島町1戸、内子町1戸
応急仮設住宅 (借上げ)	各市町における被災者からの物件申込み件数	物件申込数2件(市町窓口相談数52件)

## 2. 被災者支援グループ対応状況

市町名	活動・要望内容	対応状況
大洲市 菅田小学校	洗濯機、乾燥機の提供	洗濯機2台、乾燥機2台について経済産業省に依頼済み
大洲市 総合福祉センター	電気スタンド等の提供	電気スタンド15台、ドラムリール3台、延長コード15本について経済産業省に依頼済み

## 3. 食糧物資対策グループ対応状況

(市からの要望に基づく対応)

市名	内容	対応状況
西予市	野村公会堂(野村支所前)へ お茶等 2,208本	伊予物資拠点の在庫で対応 7/26午後トラックで搬出予定

## 国関係機関等の活動状況（7/24 12:00 現在）

### 1 自衛隊

市町名	場 所	日 程	活動内容
宇和島市	吉田公民館	7/9～	給水支援
	J A立間中央支所、吉田病院	7/10～	給水支援
	J Aえひめ南本所玉津共同選果場、吉田公民館	7/11～	給食支援
	深浦トンネル横、吉田公民館	7/12～	入浴支援
	吉田地区一帯（吉田中学校）	7/12～	瓦礫除去・防疫支援
	吉田町一帯（荒巻）	7/12～	道路啓開
	J R伊予吉田駅前	7/13～	給水支援
	南君東集会所	7/13～	給水支援
	河内上公民館	7/13～	給水支援
	オレンジ荘	7/13～	給水支援
	岩村外科	7/15～	給水支援
	道の駅みま	7/17～	給水支援
	白浦共選場	7/21～	給水支援
	大洲市	肱東中学校	7/10～
大洲地区一帯（大洲総合公園）		7/17～	瓦礫除去
大成小学校		7/20～	瓦礫除去
西予市	野村小学校	7/12～	入浴支援
	野村保育所	7/24～	防疫支援

### 2 海上保安庁

市町名	場 所	日 程	活動内容
大洲市	長浜沖、肱川河口、伊予灘	7/8～	捜索活動
今治市 西条市 四国中央市	今治市沖、西条市沖、四国中央市沖	7/9～	漂流ゴミ調査回収 必要に応じ「海の安全情報」として情報提供している
宇和島市	被害の大きい吉田町沖	7/19～	要請に備え即応待機
松山市等	松山市、伊予市、松前町、大洲市、八幡浜市、伊方町沖	7/19～	漂流ゴミ調査回収 必要に応じ「海の安全情報」として情報提供している

### 3 TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）

日程	内 容
7/9～	<p>◆12班 41名（△23）派遣し、活動中（被害状況調査、清掃作業）</p> <p>【派遣箇所】宇和島市、大洲市、西予市</p> <p>【派遣車両】散水車8台、路面清掃車7台、側溝清掃車3台 排水管清掃車3台、待機支援車1台、高圧洗浄車12台</p> <p>◆県内市町にリエゾン11名派遣</p>



#### 4 国土交通省等

日程	内 容
7/13～	<p>◆重機提供支援 ((一社)日本建設機械レンタル協会と建設機械メーカー、国土交通省が協力)</p> <p>【派遣箇所】大洲市 (3台)、西予市 (4台)、宇和島市 (19台)</p> <p>【派遣車両】ミニバックホウ (計26台)</p> <p>(宅地内の土砂の撤去を実施予定)</p>

#### 5 経済産業省等

[現地訪問による中小企業・小規模事業者の被害実態把握・支援相談への対応]

日程	内 容
7/9～	<p>11人(+2) (県庁リエゾンを含む)</p> <p>避難所支援ニーズ把握と併せて、愛媛県、大洲市、大洲商工会議所、西予市、西予市商工会、宇和島市、吉田三間商工会等と連携し、各商店街、被災事業者を順次訪問対応</p>
7/24 (火)	愛媛県下の被災企業支援策に関する関係機関打ち合わせ (愛媛県、四国経済産業局、中小企業庁 等)

#### 6 内閣府等

日程	派遣元機関	内 容
7/24 (火)	政府現地被災者生活支援チーム	宇和島市に総務省、厚生労働省、国土交通省、環境省、防衛省、農林水産省、経済産業省から、被災者の生活支援を一層強化するために職員を派遣
	内閣府	愛媛県庁に現地活動の支援を目的とした連絡・調整や情報収集等のため職員を派遣
	厚生労働省	愛媛県庁に職員 (宇和島市水道担当、避難所・被災者実態調査支援、庁内リエゾン) 派遣
	農林水産省	愛媛県庁に連絡・調整のため職員を派遣
		美土里派遣隊を被災地へ派遣 ため池緊急点検実施のため職員を派遣
	環境省	愛媛県庁に連絡・調整のため職員を派遣
		現地支援拠点 (宇和島市役所内) に職員を派遣 (被災地における災害廃棄物に関する現地支援体制強化) 被災地域に専門家を派遣 (被災地域の災害廃棄物の排出状況、仮置き場の運営についての指導、相談対応等)
防災科学技術研究所	愛媛県庁に災害対策支援資料ほか防災情報の提供のため職員を派遣	

#### 7 警察

日程	場所	人数	内容	
7/24 (火)	大洲市長浜町	28	行方不明者捜索 (アクアリング28人)	
	鬼北町沢松	10	行方不明者捜索	
	宇和島市・大洲市・西予市		12	避難所支援活動
			91	防犯警戒活動

愛媛県及び他の地方自治体からの応援職員の状況  
(7月24日12時現在)

【愛媛県】計31人(前日比±0人)

被災市町における被災住民の生活再建に向けて職員を派遣。

市町名	派遣人数	期間	支援内容
宇和島市	13人(事務)	7/13～	住家被害認定、罹災証明書の発行、避難所運営、保健師避難所巡回、廃棄物仮置場監視用務などの生活再建に向けた業務
大洲市	8人(事務)	7/13～	
西予市	10人(事務)	7/14～	

※この他、3市との連絡担当として次のとおり職員を派遣。

～7/13各市1名、7/14～7/16各市3名、7/17～各市2名

【災害マネジメント総括支援員】計3人(前日比±0人)

被災市町に対して、災害発災当初の災害応急対策や国・県等との連絡・調整など、災害マネジメントに関する助言を行うため、総務省が専門知識や災害対応経験を有する職員を派遣。

市町名	支援自治体	氏名等	備考
宇和島市	徳島県	危機管理部 鎌田次長	7/24～支援開始
大洲市	香川県	危機管理総局 松村防災指導官	7/19～支援開始
西予市	熊本市	政策局復興総室 原口室長	7/20～支援開始

【被災市区町村応援職員確保システム】計95人(前日比+1人)

総務省が中心となり、被災市町における被災住民の生活再建に向け、他県の自治体から応援職員を迅速に派遣する制度。

市町名	支援自治体	派遣人数	期間	支援内容
宇和島市	徳島県	8人	7/14～	罹災証明書の発行業務、避難所運営業務、給水対応業務、住宅斡旋業務
	大分県	15人	7/14～	
	福岡県	22人	7/19～	
	熊本県	14人	7/19～	
大洲市	香川県	12人	7/17～	罹災証明業務、物資集配用務
西予市	熊本市	23人	7/12～	家屋調査業務、罹災証明書の発行業務、避難所運営業務、保健師避難所巡回業務、保健師業務
松野町	長崎県	0⇒1人	7/24～	事前調整用務 ※現地で調整の上、罹災証明業務に係る派遣人数を決定

※松野町の支援団体となる長崎県は、7月23日に決定。

**【関西広域連合による支援】計7人（前日比±0人）**

四国知事会と関西広域連合の災害時における相互応援支援に関する協定に基づく支援。

市町名	支援自治体	派遣人数	期間	支援内容
宇和島市	奈良県	7人	7/14～	避難所運營業務

**【県内市町応援職員】計79人（前日比+15人）**

被災市町における災害応急対策業務を、県内市町がカウンターパート方式で支援。（この他にも松山市を中心として給水支援などに職員を派遣）

市町名	第一次支援市町	第二次支援市町	支援内容
宇和島市 23⇒32人	新居浜市 12⇒19人	松山市0人 松前町4⇒5人 伊方町4人 四国中央市3人 東温市0⇒1人	・災害復旧支援業務 ・住家被害認定業務 ・廃棄物管理業務 ・給水活動 等
大洲市 31⇒37人	四国中央市 11人	東温市6人 久万高原町5人 内子町3⇒11人 今治市6⇒4人	・ゴミ集積所交通整理 ・職員のメンタルサポート 等
西予市 10人	西条市 6人	伊予市2人 砥部町2人	・住家被害認定業務 ・罹災証明発行業務 等

**【国の省庁連絡員（リエゾン）】**

○連絡員間の情報共有の場を確保し、効率的な被災地支援につなげるため、7/16から、関係省庁会議を開催。

**『関係省庁会議 構成員』**

- ・内閣府 ・厚生労働省 ・農林水産省 ・経済産業省
- ・国土交通省 ・環境省 ・防衛省（自衛隊中部方面特科隊）
- ・防災科学技術研究所 ・県（オブザーバー）

## 宇和島市支援調整班対応状況（要望等への対応）

H30.7.24 現在

要望（13項目）	対応状況	見通し
<b>1. 自衛隊・応援職員等の継続派遣（保健福祉対策部・土木対策部）</b>		
① 住宅等の土砂撤去重機の手配及び自衛隊の支援	重機は国交省から手配し消防団等が作業中、大規模土砂災害地域は市と建設業協会支部が連携し対応を検討中	二次災害が懸念される区域の工事を優先的に実施中
② エリア単位での消毒作業（公共施設）	市からの要望に対し、自衛隊が実施する体制を構築済み	要望に沿った対応済み
<b>2. 災害ゴミ・衛生対策</b>		
① 災害ゴミの処理（県民環境対策部・人事班）		
車両誘導員等の応援	7/29 まで県・他市職員を継続派遣予定（延 154 名）。委託業務への切り替えを準備中	要望に沿った対応中 環境省要請分（高知県）は他業務へ振替予定
ゴミの運搬業者の紹介	産廃協会に業者の斡旋を依頼していたが、市で確保	業者確保済み
重機、運搬車両の確保	市で確保	重機等確保済み
② 消毒対応（保健福祉対策部）		
住宅への薬剤散布応援	県造園組合、県ペスト協会と市職員による調査等を実施し、住民の要望に基づき、洗浄が終了した所から順次消毒を実施	住民からの要望に基づいて実施しているが、早期完了を目指す。
<b>3. 救援物資集配センター業務（人事班）</b>		
物資受入・配送業務を差配できる要員の応援	福岡県が支援窓口となって市と調整・派遣中（10名派遣決定） 7/20 から金融協会とも連携し業務にあたっている	要望に沿った対応済み
<b>4. 長期化を見据えた復興方針・計画の策定支援（統括司令部）</b>		
総合調整できる人材の派遣	7/23、元復興庁職員を紹介し、継続的に相談できる体制構築。クラウドファンディングによる復興資金の寄付集めと情報発信を提案	現地コーディネーターは継続検討。今週中に市がクラウドファンディングを創設予定
<b>5. 避難者、高齢者等に対するケアの継続（保健福祉対策部）</b>		
保健師による定期巡回（保健師の応援）	県・県内市町保健師の派遣実施 吉田地区独居高齢者の健康調査済 浸水被害 3700 戸訪問実施中 7/20 から県外保健師、7/22 から県外 DHEAT（災害時健康危機管理支援チーム）派遣（厚労省）	7 月末までに健康調査完了予定

<b>6. 断水の早期解消 (県民環境対策部)</b>			
吉田浄水場の早期復旧	ろ過装置等機材調達の前倒し、作業工程短縮による早期の通水。円滑・迅速な実施に向けて必要な調整等の支援を行う	8月上旬には通水可能な見込み	
<b>7. 被害調査の支援 (農林水産対策部・土木対策部)</b>			
① 農林関係調査への職員派遣	要望に基づき農業土木、林業職員を派遣。引き続き8/8まで農業土木職員2名を派遣。国や全国知事会等を通じ応援要請を検討	7月末を目途に職員派遣計画策定。要望どおり対応していく	
② 公共土木施設の調査への職員派遣	TEC-FORCEと新居浜市により道路、河川を調査中	砂防施設は調査完了 全域の調査継続体制確保	
<b>8. 今後の降雨時への対応 (土木対策部・統括司令部)</b>			
① 立間地区等の2次災害防止対策	自衛隊及び地元建設業者による土砂掘削・流木等撤去中。下流側から道路も含め堆積土砂を撤去	応急復旧工事の土砂撤去作業継続	
② 避難計画(作成等)への支援	降雨時の警戒方針について国交省に助言依頼。緊急避難計画作成中 作成後の県の物資支援を検討	要望に沿った対応中	
<b>9. 海へのゴミの撤去等 (農林水産対策部)</b>			
流出ゴミの撤去	ゴミ撤去済み(市に確認済み)	対応済み	
<b>10. 財政支援 (統括司令部・農林水産対策部・土木対策部)</b>			
① 16年災害と同等の被災者支援	被災者生活再建緊急支援事業の予算措置、7/20説明会の開催、市町に正式通知	要望に沿った県補正予算を計上済	
②	災害復旧事業(公共土木)	7/18に被害報告済、詳細調査中 査定に向けた設計・積算支援や応急対策の技術支援を継続	年内に災害査定を完了予定
	災害復旧事業(農業用施設)	7月中を目途に被害調査を実施中 査定に向けた設計・積算支援や応急対策の技術支援を継続	年内に災害査定を完了予定
③ 柑橘生産農家への支援	営農再開のための被災状況調査中。営農継続のための生育回復等支援事業を順次予算化。施設等の再整備支援	仮通水復旧工事が可能な個所から速やかに対応	
<b>11. 給食の再開 (教育対策部)</b>			
給食牛乳用保冷庫を購入するための支援策等の助言	文部科学省の「公立学校施設災害復旧事業(補助率2/3)」の対象となる可能性がある旨、連絡済	2学期には再開できるよう支援していく 国の現地調査・査定あり	
<b>12. 被災者台帳の整理、罹災証明書の発行 (人事班)</b>			
事務職員の派遣	熊本県が支援窓口。7/23から14名が業務に従事	要望に沿った対応済み	
<b>13. 相談窓口 (統括司令部)</b>			
応援職員の派遣	7/30弁護士会による法律相談会を市本庁舎・吉田支所で開催。業務振替により相談窓口へ応援職員派遣予定	要望に沿った対応中	

※その他要望（統括司令部、保健福祉対策部、土木対策部）		
生活用水（飲料水以外）の確保	NEXCO西日本、国交省の散水車により給水所への補給対応中 給水所8か所増設予定	要望に沿った対応中 給水所閉鎖まで継続予定
道路路面の清掃（土埃対策）	国交省の路面清掃車により清掃作業。7/23から高圧洗浄車4台で路面清掃作業継続。（増援要請中）	要望に沿った対応中 当面の間、継続
ボランティア送迎バスの確保（松山～宇和島）	松山～宇和島間のボランティア送迎バスを運行予定	要望に沿った対応予定 需要により台数調整

【大洲市】第2回テレビ会議（7/20 第12回災害対策本部会議）における要望事項等への対応状況

（7月23日時点）

要望事項		対応状況	今後の対応予定（工程表）
1	災害ゴミへの対応【県民環境対策部】 ・ 仮置き場への搬入 〔路上積上げゴミの崩落・発火の危険あり、早急な対応が必要〕 専門職員の長期派遣【既望事項】 ・ 土木技師・農業土木技師の派遣 〔道路・林道・農業用施設等の復旧支援〕 【人事班、土木対策部、農林水産対策部】	生活環境の悪化を防止、ゴミ処理の迅速化・経費減のため、ゴミの路上積上げを直ちに禁止し、直接、仮置き場へ搬出するよう大洲市に対し指導、助言を実施。 【人事班】 関係部局で必要業務等を検討した結果、短期的には、県の業務として南予地方局を中心に重点的にサポートを実施。 【土木対策部】 ・土木部から県内各市町に対し土木技術職員の支援ニーズを調査中。 ・大洲土木事務所で、災害復旧に関する技術的なアドバイスを実施 （大洲土木事務所に対処窓口設置済） ※県施設と併せて復旧することが可能な市施設が受託して施工することは可能。	8月上旬までに路上積上げゴミを撤去し、仮置き場への搬出を完了見込み。 関係部局を通じて必要人数を精査・確認のうえ、カウンターパート市町や対口支援団体からの派遣も含め、中長期的な県からの人的支援を検討。
2		【農林水産対策部】 ・初期段階の被害件数・額の調査・確認のため、7/10～16の間に本片・支局職員（延べ14名）を派遣 ・林業職員（2名）を林道、林地の被害調査のため派遣（7/11～12） ・林野庁職員（1名）と共に、本県林業職員（1名）を林道の被害地調査のため派遣（7/21） 県から、愛媛県建設業協会に協力を呼びかけ、同協会建築部会が県下の建設業者に対し、大洲地区で作業が可能なかどうか緊急アンケートを実施。今後、対応可能な業者リストが提出される予定。	・災害査定等復旧事業の推進に必要とされる人員、期間等の把握を行い、必要とされる土木技術職員の派遣計画を策定予定。 ・県施設と併せて復旧することが可能な市施設を県が受託して施工することのできることで、今後市と協議予定。
3	建築関係の人材・資材の確保【土木対策部】 ・ 広域での建設・建築事業者確保 〔公共施設・インフラ・住宅の修復等を担う人材・資材の不足〕		引き続き、愛媛県建設業協会に協力を呼びかける。
4	住宅確保【保健福祉対策部・住宅確保支援グループ】 ・ 応急仮設住宅の早期完成	【保健福祉対策部・住宅確保支援G】 ①【建設型】7月23日に第1期工事として徳森公園45戸、大駄場ふれあい広場15戸の合計60戸着工。 ②【借上げ型】供給可能戸数は21戸（公営住宅等を含むと78戸）であり、7月23日から借上げ型応急仮設住宅の申込受付を開始。	【保健福祉対策部・住宅確保支援G】 ①第1期分については、8月末頃に完成見込み。不足分は建設候補地の選定を進める。 ②被災者と住宅のマッチングができたものから審査を経て順次契約を行い無償提供を行う。
	・ 県職員住宅（大洲市平野）の提供		①7月28日から使用可能。 ②希望があれば提供する。

5	<p>罹災証明発行の支援【受入調整班】 〔罹災証明発行申込み2,000件超〕</p>	<p>対口支援団体（香川県）の支援により7月23日から罹災証明発行予定。</p>	<p>今後、罹災証明発行状況や住家被害認定2次調査の進捗状況によって、総務省スキーム等により追加の職員応援を検討。</p>
6	<p>被災者支援施策の情報提供 【県民環境・保健福祉対策部】 （被災者支援策についての問い合わせ多数）</p>	<p>【県民環境対策部】 県独自の「平成30年7月豪雨被災者生活再建緊急支援金」の支給について、7月20日に市町への説明会を開催。</p> <p>【保健福祉対策部】 県ホームページに被災者向けの医療、福祉、住まい、ボランティアに関する情報を掲載。</p>	<p>【県民環境対策部】 今後、対談市町において予算化を予定。緊急支援金の支給について、7月24日にプレスリリースし、県民に周知。今後も必要に応じ市町を指導。</p> <p>【保健福祉対策部】 引き続き、県ホームページを随時更新する。</p>

(注) 工程表については、具体的なタイムラインを示してご記入ください。



【西予市】第2回テレビ会議（7/20 第12回災害対策本部会議）における要望事項等への対応状況

（7月23日時点）

要望事項		対応状況	今後の対応予定（工程表）
1	罹災証明書発行職員の派遣 【人事・受入調整班】 〔罹災証明事務等に従事する職員の不足〕	県職員、県内市町職員（西条市、伊予市、砥部町）、対口支援団体（熊本市）の支援により7月30日から罹災証明書発行予定。	今後、罹災証明書発行状況や住家被害認定2次調査の進捗状況によって、総務省スキーム等により追加の職員応援を検討。
2	被災家屋の解体・撤去費支援の充実 【県民環境対策部】 〔半壊家屋への国庫補助対象拡大の働きかけ〕	7/18、全国知事会から要望済。	7/25、知事と宇和島市長、大洲市長及び西予市長が環境大臣に直接要望予定。
3	滝山川の復旧【土木対策部】 ・ 河川の土砂、流木の撤去計画の早期提示 ・ 砂防ダムの土砂・流木の撤去計画の提示	河川への進入路となる林道の啓開作業を7/23に完了した。 砂防ダムについては、現地調査済み。	今後順次、埋塞土・流木の撤去を行う予定。 顕著な堆積が確認できないが、今後パトロール等で状況を確認していく。
4	肱川本・支流の河床の迅速な整理 【土木対策部】 〔二次被害防止のための河床土砂撤去〕	断面の3割以上が埋塞している箇所については、災害復旧事業として、土砂撤去に着手している。（高橋川、山瀬川等）	対策が必要な箇所については、台風時期までに河床掘削を完了するよう7月補正予算を検討中。 （肱川、岩瀬川等）
5	中小事業者の支援【経済労働対策部】 ・ 店舗・機械器具等改修に係る市単独補助制度の充実に対する支援	市単独補助制度に対する支援ではないが、以下の対策を実施。 ①低利融資である「災害関連対策資金」を新設するとともに同資金を借り入れる際の保証料を県が全額補助（3市に利子補給を要望） ②熊本地震並みの中小企業支援策（グループ補助金の創設等）の国への働きかけ	8月6日の週に、西予市野村地域にて被災事業者等を対象とした災害関連対策資金等の相談会を開催予定 愛媛・広島・岡山3県により国に要望予定（日程調整中）

（注）工程表については、具体的なタイムラインを示してご記入ください。

【宇和島市】第2回テレビ会議（7/20 第12回災害対策本部会議）における要望事項等への対応状況

（7月23日時点）

要望事項		対応状況	今後の対応予定（工程表）
1	吉田・三間地区給水に対する支援 （1日でも早い断水状態の解消を）	【13項目で対応中】 代替浄水施設の稼働に向けて、前回の定例記者会見（7/19）で発表した「8月下旬」通水予定からの更なる短縮に向け、製造メーカーや関係機関等に検討の要請を続けていたところ、関係省庁の後押しや製造メーカーの格別の協力が大幅に前倒しできるとともに、現地で配電盤等）調達が大幅に前倒しできるとともに、「8月上旬」には通水可能な短縮に努めたことから、「8月上旬」には通水可能な短縮に努めたこととなった。	「8月上旬」の施設完成及び通水開始を目標に、吉田地区に日量2800トン、三間地区に日量1500トンの供給が可能となる浄水ろ過装置を設置するとともに、「10月中旬」まで日量5800トン（吉田：3600トン、三間：2200トン）まで段階的に増強し、日常生活に十分な水量を確保する予定。浄水ろ過装置の設置や送水管の布設など具体的な作業が着実に行われよう。今後とも、関係機関と連携しながら、工事の進捗状況を適切に把握するとともに、円滑・迅速な実施に向けて必要な調整等の支援を行う。
2	二次災害緊急避難計画作成への助言	【13項目で対応中】 今後の降雨に対する警戒方針について、国土交通省に助言を依頼。警戒方針確立後は、市が警戒区域の避難計画の検討を行う。	7/17国土交通省から、警戒基準についての技術的助言、土砂災害集中区域（警戒区域）の提示があり、これらに基づき、市において避難計画を策定し、7/21～住民説明を実施。避難計画策定後、避難手段や避難生活用物資の確保等に関し、必要に応じて県が支援。
3	避難者（親類宅への避難者等を含む）の住居確保 【県民環境対策部、住宅確保支援G】	【県民環境対策部】 7/12から県HP等により、「善意の住宅制度」による住宅の募集を周知している。 【住宅確保支援グループ】 ①【建設型】法ヶ津住民レクリエーション施設10戸、吉田児童公園12戸について、建設候補地を詳細調査中。 ②【借上げ型】供給可能数359戸（公営住宅等を含むと389戸）であり、7月23日から借上げ型応急仮設住宅の申込受付開始。 ③県営住宅3戸、職員住宅6戸を無償提供済みで、残り県職員住宅12戸、教職員住宅3戸を無償提供可能。	【県民環境対策部】 7/20に宇和島市内の住宅追加済み（1件）。引き続き募集しており、物件の登録申請があれば情報提供していく。 【住宅確保支援グループ】 ①詳細調査中のものであれば、建設条件が整い次第着工。不足分については建設候補地の調査を進める。 ②被災者と住宅のマッチングができたものから順次契約をを行い無償提供を行う。 ③希望があれば供給する。
4	農林水産業の復興 （柑橘山地の復興）	【13項目で対応中】 被災を免れた園地の営農（防除等）早期再開のため、かんがい施設の被災状況を調査中。被災農家の営農継続のため、生育回復、病害予防等の取組支援に要する緊急対策の予算化。	7/18～8/8の間に本庁からの派遣職員と南予地方局職員が連携して被害状況を確認するほか、施行可能な箇所の早急な仮復旧を支援（状況により以降も対応）。専決に続き7月・9月補正で支援事業を順次予算化。

（注1）工程表については、具体的なタイムラインを示してご記入ください。

（注2）上記要望を含め、宇和島市からは13項目の要望が寄せられており、県災害対策本部宇和島市支援調整班にて対応中。